

〔ヘキサコナゾール水和剤〕

農林水産省登録 第21322号
 性 状：類白色水和性粘稠懸濁液体
 毒 性：普通物
 危 険 物：—
 有効年限：5 年
 包 装：500 ml×20

STアンビル®フロアブル

有効成分：ヘキサコナゾール(PRTR・2種)…2.0%



アンビルはラリス社の登録商標、使用権はシンジェンタ社

こちらのバーコードをスマートフォン等で読み取るとi-農力サイトに掲載されている本剤の新しい情報をご覧になれます。また、詳しい読み取り方・最新情報については11頁をご覧ください。

〔適用と使用方法〕

作物名	適用病害名	希釈倍数	10アール当り 使用用量	使用時期*	総使用回数*	使用方法		
りんご	モニリア病 褐斑病 斑点落葉病	1000倍	200~700 ℓ	7日前	3回	散布		
	黒星病 赤星病 うどんこ病	1000~ 2000倍						
なし	黒星病 赤星病 うどんこ病	1000倍						
	輪紋病	1000~ 2000倍						
かき	うどんこ病	1000~ 2000倍						
もも ネクタリン	灰星病 黒星病	1000倍					前日	2回
	すもも あんず							
おうとう							前日	2回
いちじく	さび病							
きく	白さび病・うどんこ病						1000~ 2000倍	150~300 ℓ
ばら	うどんこ病							
やなぎ	葉さび病 炭疽病		1000倍	200~700 ℓ	発病 初期	7回		
	ぼけ						赤星病 炭疽病	
せいよう きんしばい							さび病 炭疽病	
	樹木類 (やなぎ・ぼけ・ せいようきんしばい を除く)						炭疽病	

⚠ 効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきる。
- 使用前に容器をよく振ってから本剤の所要量を所定量の水にうすめ、よくかき混ぜてから散布する。
- りんごに使用する場合、次の事項に注意する。
 - 斑点落葉病に対して使用する場合は、落花後20日頃までの初期防除剤として使用する。

- モニリア病に対して使用する場合は、予防的な散布は効果が劣るおそれがあるので、葉腐れの初期病斑発見直後に使用する。
- 旭に対してはサビ果を生ずるおそれがあるので使用をさける。
- ばらに使用する場合、収穫期の散布では汚れを生ずるおそれがあるので、留意する。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節する。
- 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤まらないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に葉害の有無を十分確認してから使用する。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。



安全使用上の注意



- 誤飲に注意。誤って飲み込んだ場合は吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせる。使用中に身体に異常を感じた場合は、直ちに医師の手当を受ける。
 - 眼に入らないように注意。眼に入った場合には直ちに水洗する。(弱い刺激性)
 - 散布時は、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。また、散布液を吸い込んだり、浴びたりしないように注意し、作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをして衣服を交換する。
 - 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
 - かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意する。
 - 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払う。
 - 直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管する。
- 12 頁記載の注意事項、(1)、(2)、(3)、(4)－D も合わせてお読み下さい。